

# 路線バスに係る車いす事故対策の論点整理

## 論点①

車いすの固定時の対応に係る運転者への教育は十分か

- ・車いすの種類が多岐にわたり、種類によって固定方法・固定場所が異なる
- ・固定について車いす使用者に声掛けしない運転手もいる

## 論点②

車いすの固定等に係る国民の理解は十分か

- ・乗客が運行の遅れに対して苦情を言うことがある
- ・乗客が車いすスペースの確保(座席の折り畳み等)に協力的でないことがある

## 論点③

路線バス乗車時に車いすを固定しないことが事故につながるおそれがあることについて、乗務員、車いす使用者等は認識しているのか

- ・車いす未固定の危険性や過去の車いすの事故事例について、情報共有が十分とはいえない
- ・車いす使用者と事業者でお互いの実情を知る機会が少ない

## 論点④

車いす使用者に係る事故について、現行の事故報告基準で、行政が十分把握できているのか

- ・現行の基準では固定の有無や車いすの種類について報告が義務となっていない